

第110号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

目次

- 1 団員報酬・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1ページ
- 2 【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか・・・・・・ 2～5ページ

消 防 局

令和2年9月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
44~45	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	1-1	団員報酬	千円 ▲6,608

1 概 要

新型コロナウイルス感染症の影響により、長崎県消防ポンプ操法大会や長崎市総合防災訓練などが中止となったため、参加を予定していた消防団員の費用弁償等を減額するもの。

2 事業内容

項目	内 訳	事業費
長崎県消防ポンプ操法大会	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ操法大会事前訓練参加者 費用弁償 18人×50日 ポンプ操法大会参加者(大村市) 旅費 34人 	▲5,226千円
長崎県消防団大会	<ul style="list-style-type: none"> 大会参加者(佐世保市) 旅費 18人 	▲323千円
総合防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> 長崎市総合防災訓練参加者 費用弁償 150人 長崎県総合防災訓練参加者(壱岐市) 旅費 1人 	▲895千円
長崎県消防学校教育課程入校	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ操法教育課程等 入校経費 31人 	▲164千円
合計		▲6,608千円

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初 予算額	千円 202,330	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 202,330
9月補正	千円 ▲6,608	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 ▲6,608
補正後	千円 195,722	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 195,722

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
44~45	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	1-1	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 16,100

1 概 要

国の補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、新型コロナウイルス感染症等の集団発生時における対応を充実させるため、現在、購入後25年が経過する人員搬送車(マイクロバス)を代替え更新するとともに、密閉式化学防護服及び担架兼用簡易ベッドを購入するもの。

2 事業内容

事 項 名	数量	配 置 場 所	事 業 費
人員搬送車(マイクロバス)	1台	消防局	13,387千円
密閉式化学防護服	3着	北消防署	1,426千円
担架兼用簡易ベッド	18器	中央消防署、北消防署、南消防署	1,287千円
合 計			16,100千円

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初 予算額	千円 66,400	千円 —	千円 —	千円 62,800	千円 —	千円 3,600
9月補正	千円 16,100	※ 千円 16,100	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
補正後	千円 82,500	千円 16,100	千円 —	千円 62,800	千円 —	千円 3,600

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

4 形状等

(1) 人員搬送車(マイクロバス)

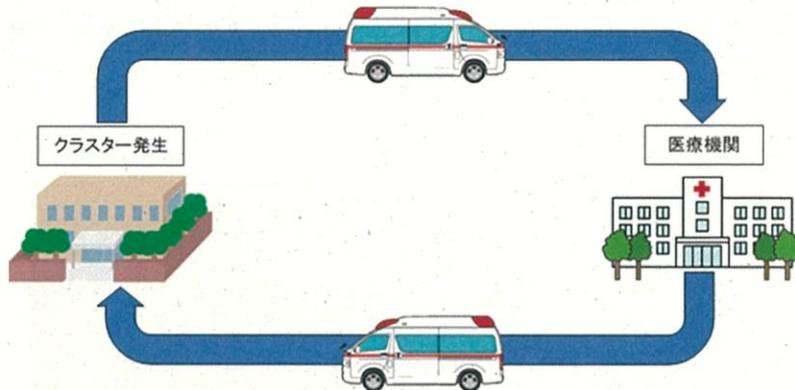
ア 形状



- ① 赤色警光灯及びサイレンを搭載し、ボディを朱色にして緊急走行ができる仕様とする。
- ② 運転席と後部座席を隔離するための間仕切りを設置する。
- ③ 感染防止のため、座席シートを抗菌仕様とし、車内にオゾン除菌装置を搭載する。

イ 運用イメージ

(ア) 現状



- ① クラスターが発生した場所から、救急自動車を複数回往復する必要がある。
- ② 救急自動車不足することで、他の救急事案に遅延が生じるおそれがある。
- ③ 複数台の救急自動車搬送するため、隊員の感染リスクが増加する。

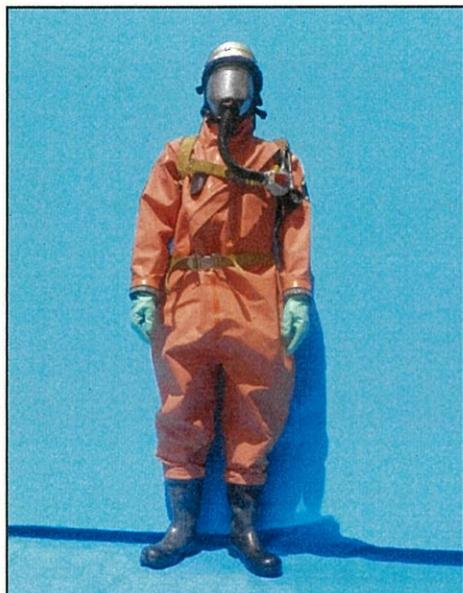
(イ) 人員搬送車導入後



- ① 救急自動車による搬送と比較し、往復する回数が短縮され、いち早く医師の監視下に置くことができる。
- ② コロナ以外の救急事案への影響を軽減することができる。
- ③ 同時搬送が可能となるため、隊員の感染リスクが減少する。

(2) 密閉式化学防護服

ア 形状



正面



側面

新型コロナウイルスなどの感染症やガス、液体、固体状の有害物質に汚染された区域から傷病者の救出や搬送を行う消防隊員の全身を二次感染等から保護できる、再使用可能な化学防護服。

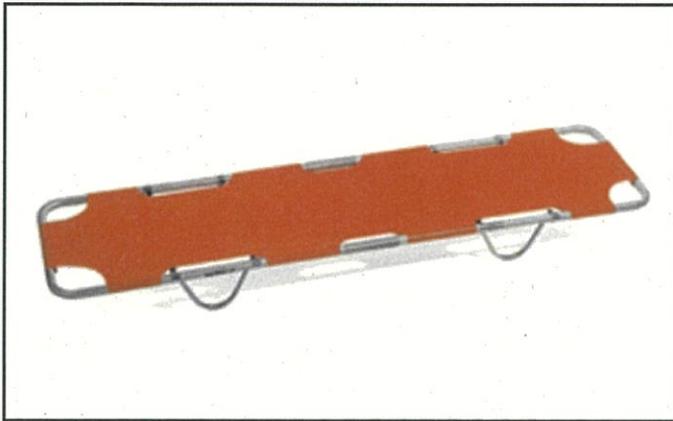
イ 運用イメージ



傷病者搬送状況

(3) 担架兼用簡易ベッド

ア 形状



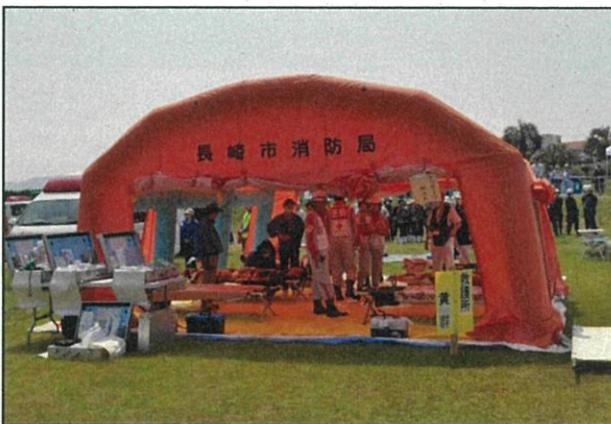
本体



積み上げての保管状況

新型コロナウイルスクラスター発生等の災害時に担架として多数の傷病者を搬送し、現場救護所においては、そのままベッドとして活用できる、担架と簡易ベッドの機能を兼ね備えた資器材。

イ 運用イメージ



現場救護所の設置状況



担架兼用簡易ベッドの配置状況